

16

暮らしの中に森林を感じよう

にしつげ
伊賀市立西柘植小学校



水のおいしさの秘密についての学習



野外活動で、かまどで火起こし、カレー作りに挑戦



学習発表会のひな壇の製作



卒業生が残してくれた木製ベンチなどの修繕と保護を兼ねたペンキ塗り

ねらい

- ・ 校区周辺地域の飲み水と森との関係について理解を深める（4年生）
- ・ 森林の中での野外宿泊活動を通して、人々に森林がもたらす働きを感じる機会とする（5年生）
- ・ 学習発表会のひな壇作りを通して、木の価値について考えを深める（6年生）

取組内容

4年生は、米どころ、酒どころであり、近年大手飲料水メーカーも工場進出をしてくれている校区周辺地域の水のおいしさの秘密をテーマに学習しました。ボランティアティーチャーから豊かな森林がおいしい水を作り出すことを学びました。

5年生は、野外宿泊活動を、森林と人との豊かな関わりを感じる大事な活動として位置づけています。かまどでの火起こし、夕食づくり、キャンプファイヤーや木のキーホルダー作りなど、木と仲間の温かみを学ぶ機会となりました。

6年生は、保護者を招いての学習発表会の場で使うひな壇を自分たちの手で製作しました。「学校よくしようプロジェクト」として、今後も活用できるものとして製作しました。また、これまで卒業生が残してくれた木製の秘密基地やベンチなどを保護するペンキ塗装も施しました。

| | |
|----|---------------------------------------|
| 内容 | ・ 森林の学習 ・ 森林野外活動 ・ 木工 |
| 時間 | 4年生 2時間 5年生 2日間 6年生 4時間（総合・図工の学習） |
| 場所 | 4年生 教室 5年生 南城山村自然の家 6年生 校内 |
| 対象 | 4年生 15人、5年生 28人、 6年生 17人 |
| 講師 | 4年生水の学習：奥澤重久氏（伊賀市ボランティアティーチャー） |
| 備考 | 「みえ森と緑の県税市町交付金」を活用した市事業「伊賀の森っこ育成推進事業」 |

【先生のコメント】 森林との関わりについて、4年生から学習を積み上げることで深い学びにつながっていることを感じました。森林がもたらす豊かな暮らしについて、継続して取り組んでいきたいと思ひます。